

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。

# 一般質問します！

市政を質す！



皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

## 【質問議員 11名】 ※質問順

- P11 村田 春樹
- P12 香取 憲一
- 木村 喜一
- P13 長津 智之
- 島田 清一郎
- P14 小川 賢治
- 石井 旭
- P15 福島 ヤヨヒ
- 植木 弘子
- P16 谷仲 和雄
- 戸田 見良



## 羽鳥駅周辺整備事業の今後のスケジュールは

### 民間活力による市有地利活用の推進を図る

#### 村田 春樹

**Q** 現行の0歳から2歳の子育て事業の見直しについて伺う。

**A** 教育部長 国の段階的

幼児教育・保育無償化の動向に注視しながら、子育て世帯にやさしい利用者のニーズに沿った子育て事業を進めていく。

**Q** 羽鳥駅周辺整備事業の進捗状況、今後のスケジュールと駐輪場は。

**A** 都市建設部長 今後は民間活力により東口市有地を利活用できる民間事業者を募集していく。今後の募集スケジュールは9月下旬に募集要項等を公表し、事業者からの提案書類の受付や書類審査後、来年2月上旬に利活用事業の優先交渉者を決定していく予定で、民間活力による市有地利活用の推進を図っていく。

駐輪場は、現在の仮設駐輪場（150台）を増設整備（50台）し、さらに駅舎北側の線路沿い付近に駐輪場（50台）を整備する予定。

教育部長 令和2年9月分の保育料が賦課されている第1子が163名、保育料月額が合計309万4千円。単純計算で12か月に置き換えると、年額4685万6千円となる。第1子について全部ないし一部補助の実施は現状では一般財源となるため、慎重な協議、検討が必要と考える。

**Q** 多子世帯保育料軽減事業の対象とならない第1子の保育料の現状と支援策は。

**A** 教育部長 教育・保育無償化の対象外とされている保護者が、施設の実コストに応じて負担する園服や日用品、文房具等、行事参加費や通園送迎費用、食事提供費は完全実費負担のため、さらに利用施設によって金額も異なることから、上限額を設定した上で市独自の補助事業を検討する余地はあると考えている。

**Q** 段階的無償化以外の支援策はあるのか。

**A** 教育部長 教育・保育無償化の対象外とされている保護者が、施設の実コストに応じて負担する園服や日用品、文房具等、行事参加費や通園送迎費用、食事提供費は完全実費負担のため、さらに利用施設によって金額も異なることから、上限額を設定した上で市独自の補助事業を検討する余地はあると考えている。

公共施設管理計画の進行・説明は丁寧に

きめ細かい周知や説明を行うよう努めていく



香取 憲一

Q 小川小学校・橘小学校の跡地利用のその後の進捗状況及び今後閉校予定の各地区小学校の跡地活用方針への課題は。

A 総務部長 旧小川小学校は来年1月完了予定で、プールを解体予定。校舎は来年3月策定完了予定の「公共施設建築物系個別施設計画」において具体的な方針が示される予定。橘小は校舎の解体について移転補償等の協議を進行させ、財源確保に努めている現状。今後の閉校予定の小学校の跡地利用は、令和3年度に玉里小の解体予定。(玉里教育学園義務教育学校の部活グラウンドに使用予定)その他は旧小川小に同じく「公共施設建築物系個別施設計画」を踏まえて進める予定。

Q 「公共施設建築物系個別施設計画」の進捗状況・内容及び策定完了後の市民の皆様への周知・説明について伺う。

A 総務部長 「小美玉市公共施設等総合管理計



▲ 解体が始まった旧小川小学校プール

画推進本部」及び「小美玉市公共施設等マネジメント推進委員会」で計画策定に取組んでいる。今後40年間で公共施設総保有量を現在から延床面積で30%削減し、維持更新コストの圧縮を図り、将来世代の負担軽減を目標としている。12月議会に更に具体的計画内容を報告・説明できるように取組みを進行中。

要望 2か年で約2,800万円の予算を投じる大切な計画ですので、市民の皆さんに計画の真意と御理解を得るにはなお一層の懇切丁寧な周知説明がなされ、納得と共感が得られるよう、執行部のさらなる努力を要望する。

地域再生計画立案で「企業版ふるさと納税」の活用を望む

本年度中に第2期総合戦略を修正して位置づける



木村 喜一

Q 「コロナ禍におけるまちづくり戦略の再構築を。首都圏勤務者を呼込むためにリモートワークの環境整備を望む声がある中、移住・定住・週末田舎別荘について伺う。

A 企画財政部長 仕事の形態や生活様式の変化を受け若者を含む各世代は便利な生活から安心安全な暮らしを求め地方移住を考える人達が増加し始めている現状を踏まえ、移住のハードルを下げ、若者への支援を図る。

Q 農地付空家の流通に向けた事業の推進を。

A 市民生活部長 農地の権利取得を現行の50アールから1アールへと緩和規定を実施したところで、引続き農業委員会と連携し農地付空家の有効活用へ向け努力する。



①地方公共団体が地方版総合戦略を策定  
②①の地方版総合戦略を基に地方公共団体が地域再生計画を作成



© 内閣府地方創生推進事務局

Q 新しい行政サービス及び事務のデジタル化について伺う。

A 総務部長 各所管課での保有データを整備、公開し更なる市民の利便性向上に向け努力していく。

Q 「企業版ふるさと納税」の現状と今後の本市の取組計画は。

A 企画財政部長 現在は制度活用されていないが本市でもスピード感をもって事業展開を図っていく。



インフルエンザ予防接種 15歳以下を無料に

無料接種はたいへん難しい

長津 智之

Q 毎年猛威を振るうインフルエンザの季節が到来する。今年はインフルエンザと新型コロナウイルス感染とが同時流行の可能性が懸念される。本市はインフルエンザ予防接種に助成金を出しているが、今年はコロナ禍の中で小中学校、幼保施設等での同時流行を抑える意味でも、そして、子育て世帯の皆様にも経済的負担の軽減という観点から、15歳以下の方や65歳以上の高齢者の方に対して、無料接種を実施してほしい。

A 保健衛生部長 15歳以下や高齢者の方（65歳以上）には、1回分2,500円を助成する。医療機関では、感染予防対策への配慮が求められ、予防接種の受け入れには大変慎重になっており、無料接種は厳しい状況である。今年度は「新しい生活様式」に基づく感染対策の啓発に努める。

Q 市道栗又四ヶ線の交通安全対策について、現在一部開通している区間で市道との交差点がある



▲ 栗又四ヶ線と玉 22 号線の交差点

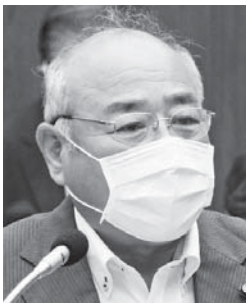
が、優先道路が変わり、すでに数件の事故が発生している。道路づくりは安全対策を鑑み整備していくと思うが、一部開通した部分を含めて今後整備する路線と合わせて交通安全対策について問う。

A 都市建設部長 3月の供用開始後、交通安全対策として交差点中心部に交差点のマークの設置、栗又四ヶ線と交差する道路側には、停止線付近に埋込式の自発光式道路路銀の設置や「とまれ」、「事故多発注意」の啓発看板を設置した。引き続き、道路利用者の通行状況を注視するとともに、主道路である栗又四ヶ線側にも必要な警戒標識等を設置する。

駅西口付近の国道、県道の道路整備について

陸の交流エリアとしてまちづくりを進める

島田 清一郎



Q この事業は小美玉市にとって主要な事業となるが、今後の取り組みについて市長の考えは。



▲ 羽鳥駅前（県道竹の内羽鳥停車場線）

Q 羽鳥駅西口周辺の国道、県道の歩道設置を含めて、道路整備の現状と計画を問う。

A 都市建設部長 歩道がなく、踏切が狭隘であり、交通の安全性や利便性に支障を来たしている。管理をしている茨城県に整備要望をしているが、現在のところ見通しが立っていない。引き続き、県と連携して事業着手に向けて協議していく。



▲ R355と市道の交差点

A 市長 陸の交流エリアとして、羽鳥駅を中心とした「まちづくり」を進めていく。茨城県に対して粘り強く要望していくので、地元の皆さまの協力をお願いしたい。

要望

羽鳥小学校北側の国道355号線と市道の交差点で信号待ちをしている小学生達を守るための防護壁の設置、交差点付近にスピード抑制標識の設置、安全運転を促す標識の設置など、この交差点での交通安全対策を早急をお願いしたい。

新型コロナウイルス感染症「小美玉市持続化給付金」の支給実績は

9.1 現在 支給件数 29 件 / 支給額 580 万円 / 令和 3 年 1 月 15 日まで申請受付



小川 賢治



◀ 感染症対策として自動体温測定器で検温中 (本庁舎入口)



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

1. 産業経済行政について  
Q「小美玉市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の支援実績は。

2. SDGs (持続可能な開発目標) の取り組み事業について  
Q 新型コロナウイルスの感染対策を進めながらSDG S (持続可能な開発目標) (持続可能な開発目標) の理念に基づき環境保全や

1. 産業経済行政について  
A 産業経済部長 5月7日から8月31日までの受付期間で、支給件数は92件、支給総額は715万円。  
Q「小美玉市持続化給付金」の支給実績は。  
A 産業経済部長 令和3年1月15日まで申請受付期間を延長している。9月1日現在で支給件数は29件、支給額は580万円。  
Q 持続化給付金の事業者に対する周知は。  
A 産業経済部長 広報紙や市のホームページへの掲載、商工会など関係機関に周知を依頼、農業者に対しては農協生産部会において説明会を開催した。今後より多くの対象者が支援を受けられるよう努めていく。  
2. SDGs (持続可能な開発目標) の取り組み事業について  
Q 新型コロナウイルスの感染対策を進めながらSDG S (持続可能な開発目標) の理念に基づき環境保全や

地域振興を目指す自治体の取り組みが進んでいるが、本市の現在の取り組み事業について伺う。  
A 企画財政部長 市で取り組んでいる総合戦略の中間の目標「貧困をなくそう」では、感染拡大による雇い止めや解雇、事業収益の減少等への対応として、市民並びに事業者へ市独自の持続化給付金やひとり親世帯並びに大学生等への支援などを予定している。目標3「すべての人に健康と福祉を」では、感染拡大を抑制するため、妊産婦や高齢者並びに子ども達への優先的なマスク配布、また家庭内や職場内で使用できる除菌水の配布、体温自動測定器の設置など市民の安全安心な生活環境の確保を実施している。目標4「質の高い教育をみんなに」ではグローバル社会への対応とGIGAスクール構築を目指し、全ての小中学校全児童生徒にタブレットを配布し、ICT教育への対応を進めていく。

1. 産業経済行政について  
A 産業経済部長 5月7日から8月31日までの受付期間で、支給件数は92件、支給総額は715万円。  
Q「小美玉市持続化給付金」の支給実績は。  
A 産業経済部長 令和3年1月15日まで申請受付期間を延長している。9月1日現在で支給件数は29件、支給額は580万円。  
Q 持続化給付金の事業者に対する周知は。  
A 産業経済部長 広報紙や市のホームページへの掲載、商工会など関係機関に周知を依頼、農業者に対しては農協生産部会において説明会を開催した。今後より多くの対象者が支援を受けられるよう努めていく。  
2. SDGs (持続可能な開発目標) の取り組み事業について  
Q 新型コロナウイルスの感染対策を進めながらSDG S (持続可能な開発目標) の理念に基づき環境保全や

突然の白河診療所の閉鎖理由は

患者数減少、医師不足、建物老朽化の現状踏まえ



石井 旭

Q 閉鎖時期を検討委員会等で、検討してきたと思うが、市民への公表時期と説明責任が、一番重要であると考えますが市の対応は。  
A 保健衛生部長 患者数の減少、経営状況、医師不足、診療所の建物の老朽化などの状況を踏まえ閉所予定とする。検討委員会等は設けていないが、市国民健康保険事業の運営に関する協議会で承認をいただいている状況である。市民への公表時期は令和3年1月から3月を周知期間とし、ホームページ、広報紙、地区内回覧、診療所内の掲示等を考えている。

Q 患者を小美玉医療センターへ送迎することが必須だと考えるが、現在、送迎バスの運行が無い地区への送迎体制方針は。  
A 保健衛生部長 現行の白河診療所前を通過するルートに白河診療所敷地内をバス停に追加し、さらに白河診療所直行便を

追加する。  
Q アンケート調査の状況と閉鎖時期のスケジュールは。  
A 保健衛生部長 9月中旬から患者へのアンケートやネットモニターを活用を考えている。閉所後の患者が不便を来さないよう対応するための内容で、小美玉市医療センターの状況説明、閉鎖後に受診予定の医療機関、小美玉市医療センターを受診する場合の交通手段などである。令和3年1月から3月を周知期間とし、令和2年度末で閉所予定となる。  
Q (仮称)石岡地域医療センター計画だが、石岡市長の交代や石岡市議会も未だ賛否両論の中、小美玉市のかかり方は。  
A 市長 救急体制の強化や産科新設及び小児救急の拡充の取り組みについて限定し、支援策等を含めて、今後、石岡市、かすみがうら市と協議し、連携していく。

追加する。  
Q アンケート調査の状況と閉鎖時期のスケジュールは。  
A 保健衛生部長 9月中旬から患者へのアンケートやネットモニターを活用を考えている。閉所後の患者が不便を来さないよう対応するための内容で、小美玉市医療センターの状況説明、閉鎖後に受診予定の医療機関、小美玉市医療センターを受診する場合の交通手段などである。令和3年1月から3月を周知期間とし、令和2年度末で閉所予定となる。  
Q (仮称)石岡地域医療センター計画だが、石岡市長の交代や石岡市議会も未だ賛否両論の中、小美玉市のかかり方は。  
A 市長 救急体制の強化や産科新設及び小児救急の拡充の取り組みについて限定し、支援策等を含めて、今後、石岡市、かすみがうら市と協議し、連携していく。

追加する。  
Q アンケート調査の状況と閉鎖時期のスケジュールは。  
A 保健衛生部長 9月中旬から患者へのアンケートやネットモニターを活用を考えている。閉所後の患者が不便を来さないよう対応するための内容で、小美玉市医療センターの状況説明、閉鎖後に受診予定の医療機関、小美玉市医療センターを受診する場合の交通手段などである。令和3年1月から3月を周知期間とし、令和2年度末で閉所予定となる。  
Q (仮称)石岡地域医療センター計画だが、石岡市長の交代や石岡市議会も未だ賛否両論の中、小美玉市のかかり方は。  
A 市長 救急体制の強化や産科新設及び小児救急の拡充の取り組みについて限定し、支援策等を含めて、今後、石岡市、かすみがうら市と協議し、連携していく。

コロナ過から市民の命とくらしを守る対策は

不安感を払拭できるよう今後も情報発信していく



福島 ヤコヒ

**Q** 市民の検査はどう実施されているか。医療体系については確立されているか。発熱してPCR検査を受けたときは。

**A** 保健衛生部長 発熱が続いた場合、「帰国者・接触者相談センター」に相談するか、かかりつけ医が必要と認められた場合は検査が受けられる。水戸保健医療圏地域検査センターが開設され、中央保健所内にドライブスルーによる検査が年度内実施され、市職員も派遣を行う。

**Q** 教育現場での対策と、多人数クラスでの対策はどのようになっているのか。少人数学級の実現を望む。給食の無償化は考えているか。

**A** 教育部長 35以上の学級は8校19クラスあるが、多目的室や音楽室など広い教室の利用やグラウンドで音楽の授業を行うなど、3密を避ける工夫をしている。フェイスシールドも全児童生徒に配布、消毒作業はスクールサポートスタッフやボランティアにも協力いただき行っている。期間限定の給食の無償化は検討していく。

**Q** くらしを守るための持続化給付金の対応は充分か。地元事業者の救済をしっかりと考え支えて欲しい。国保税、後期高齢者保険料減免制度の周知徹底をして欲しい。

**A** 産業経済部長 支給件数からみると浸透していない状況から、金融機関、農業生産部会などを通じ、より多くの支援が受けられるよう努める。国保税等の減免措置に対しても、民生委員児童委員等を通じた周知も検討していきたい。

**Q** その他の質問

- ・市民生活を守るために充分な交付金活用とプレミアム商品券は誰もが公平に購入できる仕組みに。
- ・避難所対策は充分か。
- ・市民に周知徹底を望む。
- ・国民健康保険税傷病手当の支給対象の拡充を。
- ・特定健診制度に聴力検査、歯科検診を。

コロナ差別、いじめ対策の取組みを伺う

冷静な行動をお願いします、人権擁護活動に取り組んでいく



植木 弘子

**Q** 新型コロナウイルス感染症の終息が未だ見えない中、人権教育及び感染者への偏見を防ぐ取組みは、市民全体のものとして、市民生活の安全、安心を守るため必要かつ重要なもの。市内に感染者が出て、詮索や差別やデマではなく、支え合える市民となるため、市民一人ひとりに浸透していかねばならない。現在の取組み状況と今後について伺う。

**A** 保健衛生部長 各種人権相談窓口を「みんなの人権110番」「子どもの人権110番」など案内している。また、文科省からの周知依頼があり、「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止」に向けた大臣メッセージを児童、生徒はもとより学校関係者や保護者へ各学校を通して周知している。市民の皆様には正しい情報のもと、冷静な行動をお願いし、今後とも不当な偏見や差別が行われることのないよう、広報紙等を活用し注意を促すとともに引き続き人権擁護活動に取り組んでいく。

**Q** その他の質問

1. コロナウイルス感染症対策
  - ・避難所運営のあり方
  - ・インフルエンザ予防対策
  - 2. 新しい生活様式に向けた諸施策の具体化
  - 3. 工事及び業務における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底
  - 4. フレイル（加齢に伴う虚弱化）予防の推進

STOP!  
コロナ差別  
#正しい理解を  
#差別はやめよう  
©公益財団法人 人権教育啓発推進センター

恐れるべきは人ではなくウイルスです。病気を理由に人を差別したり、職業や属性だけでレッテルを貼り排除することは絶対に許容できません。

小川小学校跡地周辺の一体的利活用を図るべき

歴史的価値や周辺地域を一体的に捉え検討したい



※ ファシリティマネジメント…施設とその環境を経営資源・公共財産として捉え、公共施設の保全や管理運営方法等において経営的な視点から、施設にかかる経費の最小化や効果の最大化等、施設の有効利活用を図るための管理方法

谷仲 和雄

**Q** 施設とその環境を経営資源、公共財産として捉えるファシリティマネジメントの視点に立ち、小川小学校跡地周辺の一体的な利活用推進を図るべきと考えるが、所見を伺う。

**A** 総務部長 市内公共施設については、今年度未策定予定の公共施設建築物系個別施設計画において具体的な対応方針を定めるので、これを踏まえて整備を進めていくことになる。小川小学校跡地は、昨年12月策定の小川小学校跡地利活用方針に基づき、子どもたちが安心して遊べる広場や市民の交流拠点として整備を進めていくこととなるが、周辺の利活用については、公共施設建築物系個別施設計画に基づき、財政負担を考慮した公共施設の最適化を図るとともに、歴史的価値や周辺地域を一体的に捉えた整備についても検討し、地域の活性化に繋がる利活

用を図れるよう取り組みたいと考える。

**Q** 健全化判断比率4指標や公債費負担比率の動向を踏まえ、第2次総合計画後期基本計画に向けた中期財政計画、事業予算化となる3カ年実施計画について、「計画」と「財源」の整合性をどのよう

に図るか所見を求めます。

**A** 企画財政部長 行財政改革を進め経常的経費の削減を図る。各財政指標を踏まえつつ、3カ年実施計画との整合性がとれた中期財政計画を作成していく。



▲ 右が小川公民館（1972年築）、左が小川幼稚園跡地、その奥に市立図書館・資料館（1991年築）がある

最終的に誰が子ども達の交通安全・防犯を守るのか

通学路の安全は責任をもって教育委員会で対応する



変革に対する小美玉地域に必要な計画について

**Q** 感染症にも経済危機にも強い地域をつくるための基本計画に組み入れるものは。

**A** 企画財政部長 国より示された「地域未来構想20」感染症にも経済危機にも強い地域社会経済の構築のため今回はキャッシュレス決済の普及や行政のIT化、GIGAスクール構想を促進し、後期基本計画にも明確な位置づけが行えるよう検討する。

**Q** 人口減少にともなう強い地域をつくるための計画に必要な重要事項は。

**A** 企画財政部長 「移住・定住」「出会いの場の創出」「シビックプライドの醸成」など事業展開を図っているが、さらに若年層に魅力を届けるために継続して事業を推進しコロナ禍においてもリモート環境を生かした交流も進める。

**Q** 学校適正化にともなう規模と配置における小中一貫教育の具現化に対応する安全対策は。

**A** 企画財政部長 通学路安全対策連絡協議会による情報共有や通学路安全対策プログラムによる関係機関への対応要請等を行ってまいります。

**Q** 最終的に誰が子どもたちの交通安全・防犯を守るのか。

**A** 教育部長 子どもたちの通学路の安全については教育委員会が責任をもって対応したいと考えている。



▲小美玉市上玉里地区通学路